

## 第16回病院広報研究会

# 地方都市ならではの。 親しみやすい情報発信を

演題名(文字サイズ自由、但し枠内に2行まで有効)

法人名・施設名

医療法人社団恵正会 法人事務局

職責・職名

広報、企画、採用部門・担当主任

発表者氏名

梅田 晶

## 演題名： 地方都市ならではの。親しみやすい情報発信を

当法人のホームページは、2004年10月に開設しました。開設当初は一方通行甚だしく、自己満足の一言に尽きる構成による情報発信を行なっていましたが、平成2007年、広報委員会発足を機に、「患者・家族・地域住民が何を知りたいのか」を徹底的に調査し、2度に渡る完全リニューアルを行ないました。

リニューアルのコンセプトは、ズバリ「**地域住民とのネットワークづくり**」です。国が推進する『地域包括ケアシステム』の構築には、これまで以上に(1)疾病の早期発見、早期治療、(2)生活習慣病の予防及び啓発、(3)在宅医療と介護の充実、(4)**地域住民とのネットワーク(地域社会の再構築)づくり**が必要です。なかでも、広報部門が担うことのできる、**地域住民とのネットワークづくり**においては、「**私たちにできること、できる分野を知っていただくこと。**」をベースに、「①今日、何をしたか ②今月何をするのか？③今、こんなことをしています」といったタイムリーな情報発信(特定ページの更新)と、動画を使用した臨場感溢れるサイトづくりを実践しています。

一昨年4月に実施したリニューアルからアクセス数が大幅に増加するとともに、「ホームページの情報を見て研修会に参加した・・・」という住民の方や、「動画でわかり易い」という学生さんの声をいただくなど、その効果が現れつつあることを実感しています。

図右→ 理念から創造される  
取り組みの明確化

The screenshot displays the website's navigation and content structure. At the top, there is a '理念の追求' (Pursuit of Ideals) section with a blue header. Below it are two main content blocks: 'にのみやグループ 理念' (Nomiya Group Philosophy) and '私たちの行動ポリシー' (Our Action Policy), both with blue headers and images. A '社会貢献活動の推進' (Promotion of Social Contribution Activities) section follows, containing four sub-sections: 'あいあいねっと' (Ai Ai Net), 'N&C', 'ボランティアロード' (Volunteer Road), and '地域感謝祭' (Local Thank You Festival). Each sub-section includes a small image and a brief description of the activity.

# 広報の目的：

その広報活動を計画された、もともとの問題点や目的は何だったか

## 【これまでの問題点】

- ①患者にすら周知できていないと思われるほどの少ないアクセス件数
- ②サイトに明確なコンセプトがなく、サービス(医療・介護)の仕組みや事業内容が見えてこない
- ③フラッシュ等の技に走りすぎ、見ていて疲れるサイトであった(まさに自己満足)
- ④求人コーナーはあるものの長らく更新せず、「魅力のない法人」を自らアピールしていた(サイトを見て入職した人間は皆無)

## 【目的】

- ①職員との一体感の醸成(職員ページの開設)で帰属意識の向上
- ②「医療と介護の連携を第一に考え、地域社会に安心を提供し続けます。」という経営理念の明確化
- ③「私たちにできること、できる分野を知っていただくこと」をベースに敷居を低く、親しみやすさを全面に打ち出す
- ④「何か新しい情報はないかな」と思っていただけのように、手軽に毎日更新できる機能を搭載
- ⑤以上、①～④の実践による、地域との強固なネットワークの構築

私たち医療法人社団恵正会の  
取り組み予定と報告をご覧ください。

01+ 取り組み・活動予定

### 今月の恵正会

▼最新の記事です。(続きはクリック)

- 7月～デイサービスみた 祝日OPEN! ...
- 7月 はつらつ介護教室! ...
- 6月 医療福祉業界説明会...
- 6月 グループ検討会...
- 6月 はつらつ! 介護教室...

02+ 地域のみなさまといつも一緒に。

### 恵正会日記

▼最新の記事です。(続きはクリック)

- 7.5(木) 等級別キャリアアップ研修...
- 7.4(水)まごころスマイル...
- 7.2(月)音楽療法プログラム...
- 6.28(木)はつらつ! 介護教室...
- 6.28(木)医療福祉業界説明会...

図上↑日々の取り組みをタイムリーに発信

# 広報のプロセス：

その広報活動のプロセスはどのような経緯や努力が行われたか

当法人のサイトを構築・更新するにあたり大切にしていることは、単に情報を発信するだけでなく、発信した情報が如何に活用され、効果を発揮したかを検証し、常にメンテナンスができる体制を継続することです。

患者・利用者、地域住民、取引先、求職者、教育機関等、受取る側によって欲しい情報は全て違います。しかしながら、闇雲に情報を詰め込み複雑化しても、閲覧者にとって分かり難くなるばかりでなく、運用作業も担当者だけでは進みません。HP制作会社や法人内の各部門との打合せを重ね、**限りなくシンプル**に、そして更新作業を自分達で行なえるプログラムへと作り変えていきました。

また、これまで主として活用してきた紙媒体の広報ツールも併用し、データ化してサイトからダウンロードして活用できるようにしたことで、様々な層の方々への発信が容易になっただけでなく、職員向けとして（職員ページ）業務書式なども一元管理し、各職員が主導的に活用できる環境を整備することが可能となりました。

ITの活用が当たり前となった昨今でも、情報を必要とする方々や提供する側がその活用に積極的でない業態であるなか、一部の職員によるホームページを通じた広報だけに留まらず、職員に対するパソコン教室の開催や、IT環境の整備を積極的に行うことで、「**情報を発信して終わり**」とにならないように心がけています。



図上↑ 職員専用ページ

# 広報の成果：

その広報活動には、どのような成果が認められたか(定性・定量とも)

## ◎情報量の増加と内容の刷新により、アクセス数が増加

2010年4月 ⇒ 612件/月(再リニューアル前月)  
2010年5月 ⇒ 1,541件/月(251%UP/2010年4月比)  
2011年4月 ⇒ 2,333件/月(381%UP/2010年4月比)

## ◎地域での活動の依頼の増加

- 公民館や福祉センターなどでの介護者教室
- 小・中・専門学校・大学での授業の講師や職場説明会

2009年度 ⇒ 15件/年(再リニューアル前年)  
2010年度 ⇒ 31件/年(206%UP/2009年比)  
2011年度 ⇒ 45件/月(300%UP/2009年比)

## ◎求職者希望者(HPから問合せ)の増加

2009年度 ⇒ 10人/年(再リニューアル前年)  
2010年度 ⇒ 32人/年(320%UP/2009年比)  
2011年度 ⇒ 56人/月(560%UP/2009年比)

## (定性的成果)

ホームページを通じた広報が、上記の数字に反映しているかを計ることはできません。しかし、患者・利用者等から、ホームページの内容についてのコメントを頂戴する回数は劇的に増加しており、また、「今、ホームページを見ながら電話しているのですが…」という、問合せが日々数件あります。まだまだ発展途上ではありますが、今後は様々な角度から分析し、より有益な情報発信を目指していきます。

### 6/28(木)医療福祉業界説明会

広島文化学園大学キャリアセンター主催による  
医療福祉業界説明会に参加させて頂きました。



参加者：17名

講師：にのみやデイサービスセンター・アクセス 所長 宇多雅和  
中岡内科デイケアモよかぜ 音楽療法士 高橋美晴

図上↑ 動画配信による情報発信